

(11)Publication number : 2000-013724  
(43)Date of publication of application : 14.01.2000

(51)Int.Cl.

HO4N 5/765  
HO4N 5/781  
G06F 15/02  
HO4N 5/225  
HO4N 5/278  
HO4N 5/78

(21)Application number : 10-180037

(71)Applicant : **SONY CORP**

(22)Date of filing : 26.06.1998

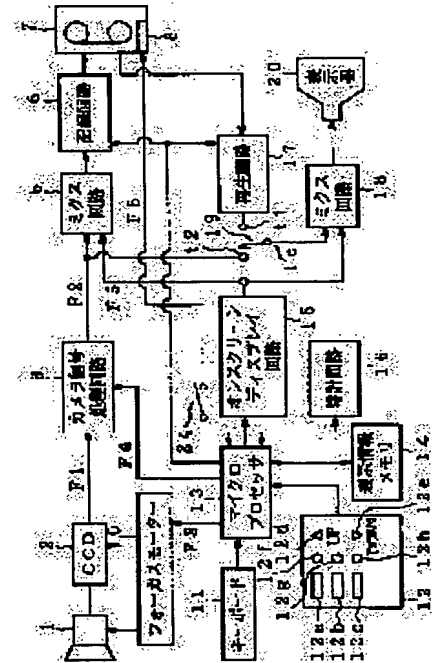
(72)Inventor : NISHIGAKI TETSUO  
OKUMURA HIDEHIKO  
KITAZAWA NORIO

**(54) VIDEO CAMERA DEVICE**

**(57)Abstract:**

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a video camera device capable of automatically adding an optimum title based on video camera device owner's schedule information.

**SOLUTION:** A schedule input mode is set up by an operation board 12, schedule information consisting of date/time information, discrimination information for discriminating whether a title is to be used or not and message information from a keyboard 11 and stored in a display information memory 14, and at the time of image pickup operation, message information most close to date data outputted from a clock circuit 16 and having title usable information is retrieved by a microprocessor 13, added to a display image on a display device 20 as a title. When a schedule display mode is set up, the written schedule information is displayed on the display device 20 as it is as a schedule table, a title for a photographed image is retrieved and the tile is automatically added, so that the photographed image with the proper title can be displayed and the schedule information can be displayed on the display device 20 and utilized as a schedule table.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

**15.03.2005**

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]



(11)特許出願公開番号

特開2000-13724

(P2000-13724A)

(43)公開日 平成12年1月14日(2000.1.14)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	ページ・(参考)
H 0 4 N 5/765		H 0 4 N 5/781	5 1 0 L 5 B 0 1 9
5/781		G 0 6 F 15/02	3 5 5 A 5 C 0 2 2
G 0 6 F 15/02	3 5 5	H 0 4 N 5/225	A 5 C 0 2 3
H 0 4 N 5/225		5/278	
5/278		5/78	5 1 0 B

審査請求 未請求 請求項の数3 OL (全 7 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号	特願平10-180037	(71)出願人	000002185 ソニー株式会社 東京都品川区北品川6丁目7番35号
(22)出願日	平成10年6月26日(1998.6.26)	(72)発明者	西垣 哲男 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内
		(72)発明者	奥村 英彦 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内
		(72)発明者	北澤 法生 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内

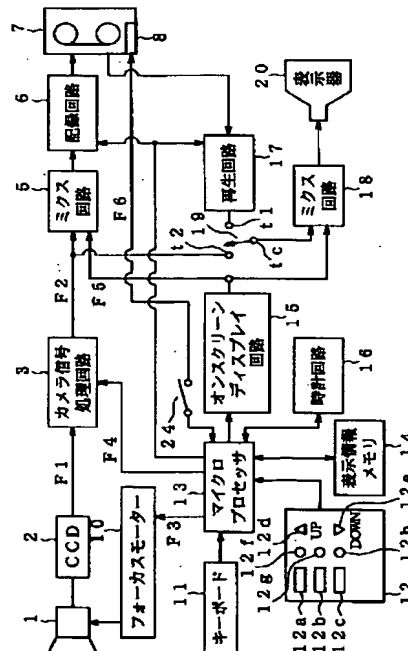
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ビデオカメラ装置

(57)【要約】

【課題】 ビデオカメラ装置の携帯者のスケジュール情報に基づいて、自動的に最適なタイトルの付加を行なうことが可能なビデオカメラ装置を提供する。

【解決手段】 操作ボード12でスケジュール入力モードを設定し、キーボード11から、日付・時刻情報とタイトル使用の可否情報との識別情報と、メッセージ情報とからなるスケジュール情報を入力し、表示情報メモリ14に格納させ、撮像動作時に、時計回路16からの日時データに最も近く、タイトル使用可の情報を有するメッセージ情報が、マイクロプロセッサ13により検索され、表示器20の表示画像にタイトルとして付加され、スケジュール表示モードの設定で、書込んだスケジュール情報が、そのまま表示器20にスケジュール表として表示され、撮像画像のタイトルの検索と、タイトル付加が自動的に行なわれ、適切なタイトルを付加した撮像画像の表示が可能になり、スケジュール情報をスケジュール表として表示器20に表示して利用可能になる。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 撮像手段により撮像される被写体の撮像画像の録画と再生とを行い、前記被写体の撮像画像が、表示手段に表示されるビデオカメラ装置において、スケジュール入力モードで、識別情報とメッセージ情報からなるスケジュール情報が入力される情報入力手段と、

該情報入力手段により入力されるスケジュール情報が格納される情報格納手段と、

タイトル作成モードで、前記情報格納手段から、前記識別情報に基づき、前記撮像画像のタイトルとなるメッセージ情報を検索するタイトル検索手段と、

該タイトル検索手段が検索したメッセージ情報を、前記撮像画像に挿入重畳して前記表示手段に表示するタイトル付加制御手段と、

スケジュール表示モードで、前記情報格納手段から前記スケジュール情報を読み出して、スケジュール表として前記表示手段に表示するスケジュール表示手段とを有することを特徴とするビデオカメラ装置。

【請求項 2】 請求項 1 記載のビデオカメラ装置において、前記識別情報に日付・時刻情報が含まれていることを特徴とするビデオカメラ装置。

【請求項 3】 請求項 1 記載のビデオカメラ装置において、前記識別情報にタイトルとしての使用の可否情報が含まれていることを特徴とするビデオカメラ装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ビデオカメラと VTR が一体化されたビデオムービー型のビデオカメラ装置に関する。

## 【0002】

【従来の技術】ビデオカメラと VTR が一体化されたビデオムービー型のビデオカメラ装置は、小型で撮像品質の優れた機種が、次々と開発提案されており、広く使用されるようになっている。この種のビデオカメラ装置では、ユーザの使用に便利な各種の機能が設けられているが、その一つに撮像画面にタイトルを挿入する機能がある。このために、従来のビデオカメラ装置には、各種のタイトルが格納されたメモリーが設けられており、ユーザがこのメモリーからタイトルを読み出して、電子式ビューファインダ (EVF) に次々と表示し、目的のタイトルを探し出して、カメラ部からの撮像信号に挿入重畳して記録するようにしている。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかし、前述の従来のビデオカメラ装置では、メモリーに格納されている多数のタイトルを一定の順序で検索して目的のタイトルを探す必要があり、撮像画像にそぐわないタイトルを数多く送って、目的のタイトルにやっと達するということがあり、タイトルの挿入までに時間がかかることがあった。

【0004】本発明は、前述したようなこの種のビデオカメラ装置のタイトルの付加の現状に鑑みてなされたものであり、その目的は、ビデオカメラ装置の携帯者のスケジュール情報に基づいて、自動的に最適なタイトルの付加を行なうことが可能なビデオカメラ装置を提供することにある。

## 【0005】

【課題を解決しようとする手段】前記目的を達成するために、請求項 1 記載の発明は、撮像手段により撮像される被写体の撮像画像の録画と再生とを行い、前記被写体の撮像画像が、表示手段に表示されるビデオカメラ装置において、スケジュール入力モードで、識別情報とメッセージ情報からなるスケジュール情報が入力される情報入力手段と、該情報入力手段により入力されるスケジュール情報が格納される情報格納手段と、タイトル作成モードで、前記情報格納手段から、前記識別情報に基づき、前記撮像画像のタイトルとなるメッセージ情報を検索するタイトル検索手段と、該タイトル検索手段が検索したメッセージ情報を、前記撮像画像に挿入重畳して前記表示手段に表示するタイトル付加制御手段と、スケジュール表示モードで、前記情報格納手段から前記スケジュール情報を読み出して、スケジュール表として前記表示手段に表示するスケジュール表示手段とを有することを特徴とするものである。

## 【0006】

【発明の実施の形態】以下に、本発明の一実施の形態を図 1 及び図 2 を参照して説明する。図 1 は本実施の形態の構成を示すブロック図、図 2 は図 1 の表示情報メモリーに格納される情報の一例を示す説明図である。

【0007】本実施の形態では、図 1 に示すように、被写体の撮影を行なうカメラ部 1 に、被写体の光像が結像され、対応するカメラ信号 F1 を出力する CCD 2 が接続され、CCD 2 には、カメラ信号に AGC、色分離、エンハンス、コアリング、ガンマ補正、ホワイトバランス、AD 変換などの信号処理を施して画像信号 F2 として出力するカメラ信号処理回路 3 が接続されている。このカメラ信号処理回路 3 の出力端子には、画像信号 F2 にタイトル信号 F5 を挿入重畳する第 1 のミクス回路 5 の一方の入力端子が接続され、ミクス回路 5 の出力端子には、ミクス回路 5 の出力信号に、MPEG などの圧縮処理と記録変調処理とを施し、記録動作を行なう記録回路 6 が接続され、記録回路 6 の出力信号が VT (ビデオテープ) 7 に記録されるように構成されている。

【0008】また、VT 7 に対して再生動作を行なう再生回路 17 が設けられ、再生回路 17 の出力端子は、スイッチ 19 の切換端子 t1 に接続され、スイッチ 19 のコモン端子 tc は、タイトル信号 F5 を挿入重畳する第 2 のミクス回路 18 の一方の入力端子に接続され、第 1 のミクス回路 5 の他方の入力端子と、第 2 のミクス回路 18 の他方の入力端子は、互いに接続されている。そし

て、スイッチ 19 の切換端子 12 は、第 1 のミクス回路 5 の一方の入力端子に接続され、ミクス回路 18 の出力端子が、画像信号の表示を行なう表示器 20 に接続されている。

【0009】ところで、本実施の形態には、全体の動作を制御するマイクロプロセッサ 13 が設けられ、識別情報とスケジュール情報とのデータの入力を行なうキーボード 11、モードの設定とスクローリングを行なう操作ボード 12、スケジュール情報が格納される表示情報メモリ 14、及び日時・時刻情報を供給する時計回路 16 が、マイクロプロセッサ 13 に接続されている。

【0010】同様に、マイクロプロセッサ 13 には、カメラ部 1 のフォーカシング動作を行なうフォーカスモータ 10、カメラ信号処理回路 3、記録回路 6、再生回路 17、及びタイトル信号 F 5 の出力を制御するオンスクリーンディスプレイ回路 15 が接続され、フォーカシングモータ 10 にはカメラ部 1 が接続され、オンスクリーンディスプレイ回路 15 には、第 1 のミクス回路 5 と第 2 のミクス回路 18 の他方の入力端子が接続されている。そして、マイクロプロセッサ 13 には、スイッチ 24 を介して、DV カセットのカセットメモリ 8 が接続されている。

【0011】このような構成の本実施の形態の動作を説明する。本実施の形態では、タイトル信号が VT7 に、画像信号に挿入重畳されて記録される挿入記録方式と、タイトル信号が DV カセットのカセットメモリ 8 に別途分離して記録される分離記録方式の何れかを選択して動作が行なわれる。

【0012】[挿入記録方式での動作] 先ず、カセットメモリ 8 を使用せず、タイトル信号 F 5 を、画像信号 F 2 に挿入重畳して VT7 に記録する挿入記録モードでの動作を説明する。この場合には、操作ボード 12 の挿入記録方式設定釦 12g が ON 操作され、マイクロプロセッサ 13 により、スイッチ 24 が OFF に切り換えられ、挿入記録方式が設定される。

【0013】[スケジュール入力モード] 本実施の形態を携帯使用するユーザは、予めキーボード 11 のスケジュール入力モード設定釦 12a を操作することにより、スケジュール入力モードを設定した後、キーボード 11 を操作することにより、識別情報を付加したスケジュール情報の書込を行なう。図 2 は、日付・時刻情報とタイトル使用の可否情報からなる識別情報 21 とメッセージ情報 24 とで構成されるスケジュール情報 22 の一例を示すもので、本実施の形態を携帯して海外旅行をするユーザが、キーボード 11 を操作して、このようなスケジュール情報 22 の書込を行なうと、マイクロプロセッサ 13 の制御によって、書込まれたスケジュール情報 22 は、表示情報メモリ 14 に格納される。

【0014】[タイトル作成モード] 撮像画像にタイトルを付加するタイトル作成モードでの撮像を行なう場合

には、ユーザは操作ボード 12 のタイトル作成モード設定釦 12c を操作した状態で被写体の撮像を行なう。撮像動作時には、スイッチ 19 は、切換端子 12 側に切り換えられ、マイクロプロセッサ 13 の指令により、フォーカスモータ 10 が作動し、カメラ部 1 で被写体の光像が CCD 2 の受光面に結像され、CCD 2 からは光電変換された被写体のカメラ信号 F 1 が出力され、このカメラ信号 F 1 はカメラ信号処理回路 3 に入力される。

【0015】そして、マイクロプロセッサ 13 の指令によって、カメラ信号処理回路 3 において、カメラ信号 F 1 に対して、AGC、色分離、エンハンス、コアリング、ガンマ補正、ホワイトバランス、AD 変換などの信号処理が施され、カメラ信号処理回路 3 からは、これらの信号処理が施された被写体の画像信号 F 2 が出力される。そして、撮像動作時には、カメラ信号処理回路 3 から出力される被写体の画像信号 F 2 が、スイッチ 19 を介して、ミクス回路 18 の一方の入力端子に入力される。

【0016】一方、マイクロプロセッサ 13 によって、時計回路 16 から取込まれる日付・時刻データに基づき、キーボード 11 から入力されたタイトルとしての使用可の情報を含み、日付・時刻データに最も近い日付・時刻情報を含むスケジュール情報 22 のメッセージ情報 24 が、表示情報メモリ 14 に格納されているスケジュール情報 2 から検索される。例えば、時計回路 16 から「1998 年 1 月 1 日 8 時 5 分」の日付・時刻情報が取込まれると、マイクロプロセッサ 13 は、表示情報メモリ 14 から、タイトルとしての使用可の情報を含み、日付・時刻情報が「1998 年 1 月 1 日 9 時」で、時計回路 16 の日付・時刻情報に最も近いメッセージ情報「成田空港」がタイトルとして検索される。

【0017】そして、マイクロプロセッサ 13 の指令によって、ミクス回路 18 において、カメラ信号処理回路 3 からの画像信号 F 2 に、オンスクリーンディスプレイ回路 15 から出力されるタイトル信号 F 5 が挿入重畳され、表示器 20 にはタイトル信号 F 5 が挿入重畳された画像信号 F 2 が表示される。同様にマイクロプロセッサ 13 の指令によって、ミクス回路 5 において、カメラ信号処理回路 3 から出力される画像信号 F 2 に、オンスクリーンディスプレイ回路 15 から出力されるタイトル信号 F 5 が挿入重畳され、タイトル信号 F 5 が挿入重畳された画像信号 F 2 がミクス回路 5 から出力されて記録回路 6 に入力される。記録回路 6 では、ミクス回路 5 の出力信号に対して、MPEG-2 などの画像信号圧縮と、VT7 への記録の変調処理とが施され、記録回路 6 によって、VT7 にタイトルが付加された画像信号が記録される。

【0018】再生動作時には、ユーザが操作ボード 12 の再生モード設定釦 12h を ON 操作すると、マイクロプロセッサ 13 の指令によつて、スイッチ 19 が切換端

子 t1 側に切り換えられ再生動作が開始される。この場合には、再生回路 17 によって、VT7 からタイトル信号 F5 が挿入重畳された画像信号 F2 が再生され、再生信号の信号伸張処理が行なわれ、信号伸張処理が施された再生信号が、スイッチ 19 及びミクス回路 18 を介して、表示器 20 に入力され、表示器 20 にタイトルが付加された画像信号が表示される。

【0019】[スケジュール表示モード] 本実施の形態によって、スケジュール情報の表示を行なう場合には、ユーザが、操作ボード 12 のスケジュール表示モード設定釦 12b を ON 操作すると、マイクロプロセッサ 13 の指令によって、表示情報メモリ 14 から格納されているスケジュール情報 22 が読み出され、オンスクリーンディスプレイ回路 15 によって、読み出されたスケジュール情報 22 が、ミクス回路 18 を介して、表示器 20 に供給され、表示器 20 に、例えば図 2 に示されるようなスケジュール情報 22 が表示される。この場合、全てのスケジュール情報 22 が、一画面に表示できない時は、操作ボード 12 のスクロール釦 12e を ON 操作することにより、行を一つずつ進めて後部のスケジュール情報 22 の表示を行なうことが可能であり、スクロール釦 12d を ON 操作することにより、行を一つずつ選んで前部のスケジュール情報 22 の表示を行なうことも可能である。

【0020】[分離記録方式での動作] 次に、カセットメモリ 8 を使用し、タイトルデータ F6 を、画像信号 F2 とは別に、カセットメモリ 8 に記録する分離記録方式での動作を説明する。この場合には、操作ボード 12 の分離記録方式設定釦 12f が ON 操作され、マイクロプロセッサ 13 によって、分離記録モードが設定され、スイッチ 24 が ON に切り換えられる。

【0021】この分離記録方式での動作時のスケジュールの入力動作と、スケジュールの表示動作とは、すでに説明した挿入記録方式でのスケジュール入力モード及びスケジュール表示モードの動作と同一なので、重複する説明は行なわない。

【0022】[タイトル作成モード] 撮像画像にタイトルを付加するタイトル作成モードでの撮像を行なう場合には、ユーザは操作ボード 12 のタイトル作成モード設定釦 12c を操作した状態で被写体の撮像を行なう。撮像動作時には、スイッチ 19 は、切換端子 t2 側に切り換えられ、挿入記録モードの場合と同様に、マイクロプロセッサ 13 の指令により、フォーカスモータ 10 が作動し、カメラ部 1 で被写体の光像が CCD 2 の受光面に結像され、CCD 2 からは光電変換された被写体のカメラ信号 F1 が出力され、カメラ信号 F1 はカメラ信号処理回路 3 に入力される。そして、マイクロプロセッサ 13 の指令によって、カメラ信号処理回路 3 において、カメラ信号 F1 に対して、AGC、色分離、エンハンス、コアリング、ガンマ補正、ホワイトバランス、AD 変換

などの信号処理が施され、カメラ信号処理回路 3 からは、これらの信号処理が施された被写体の画像信号 F2 が出力される。

【0023】そして、撮像動作時には、カメラ信号処理回路 3 から出力される被写体の画像信号 F2 が、ミクス回路 5 の一方の入力端子に入力され、ミクス回路 5 を介して記録回路 6 に入力され、記録回路 6 では、ミクス回路 5 の出力信号に対して、MPEG-2 などの画像信号圧縮と、VT7 への記録の変調処理とが施され、記録回路 6 によつて、VT7 に画像信号 F2 の記録が行なわれる。また、この撮像動作時には、カメラ信号処理回路 3 からの画像信号 F2 は、スイッチ 19 及びミクス回路 18 を介して表示器 20 に入力され、表示器 20 には画像信号 F2 が表示される。

【0024】一方、マイクロプロセッサ 13 によって、時計回路 16 から取込まれる日付・時刻データに基づき、キーボード 11 から入力されたタイトルとしての使用可の情報を含み、日付・時刻データに最も近い日付・時刻情報を含むスケジュール情報 22 のメッセージ情報 24 が、表示情報メモリ 14 に格納されているスケジュール情報 2 から検索される。簡単のために、挿入記録モードの場合と同様な場合を説明すると、時計回路 16 からの「1998 年 1 月 1 日 8 時 5 分」の日付・時刻情報に最も近く、タイトルとしての使用可の情報を含んだメッセージ情報として、「成田空港」がタイトルとして検索される。

【0025】そして、マイクロプロセッサ 13 の指令によって、カメラ信号処理回路 3 から出力される画像信号 F2 の記録回路 6 による VT7 への記録に対応して、検索されたタイトルデータ信号 F6 が、VT7 のトラックアドレスに対応付けてカセットメモリ 8 に格納される。

【0026】再生動作時には、ユーザが操作ボード 12 の再生モード設定釦 12h を ON 操作すると、マイクロプロセッサ 13 の指令によつて、スイッチ 19 が切換端子 t1 側に切り換えられ再生動作が開始される。この場合には、再生回路 17 によって、VT7 から画像信号 F2 が再生され、再生信号の信号伸張処理が行なわれ、信号伸張処理が施された再生信号が、スイッチ 19 を介して、ミクス回路 18 の一方の入力端子に入力される。同時に、マイクロプロセッサ 13 の指令によつて、再生信号のトラックアドレスに対応するタイトルデータ F6 が、カセットメモリ 8 から読み出され、読み出されたタイトルデータ F6 が、オンスクリーンディスプレイ回路 15 によつてタイトル信号 F5 となって、ミクス回路 18 の他方の入力端子に供給され、ミクス回路 18 によつて、画像信号 F2 にタイトル信号 F5 が挿入重畳されて表示器 20 に入力され、表示器 20 には、タイトルが付加された画像信号が表示される。

【0027】以上に説明したように、本実施の形態によると、操作ボード 12 からスケジュール入力モードを設

定して、キーボード 11 を操作することにより、日付・時刻情報とタイトルとしての使用の可否情報からなる識別情報 21 と、対応するメッセージ情報 24 とで構成されるスケジュール情報 22 を入力すると、入力されるスケジュール情報は、表示情報メモリ 14 に格納される。そして、撮像動作時には、操作ボード 12 から、タイトル作成モードが設定されていると、時計回路 16 から取込まれる日付・時刻データに基づいて、タイトルとしての使用可の情報を有し、時計回路 16 からの日付・時刻データに最も近い日付・時刻情報のメッセージ情報 24 が、表示情報メモリ 14 からタイトルとして検索され、表示器 20 に表示される被写体の画像には、検索されたタイトルが付加される。また、操作ボード 12 でスケジュール表示モードを設定すると、キーボード 11 から書込んだスケジュール情報が、そのまま表示器 20 にスケジュール表として表示される。

【0028】このために、本実施の形態によると、スケジュール情報からの撮像画像のタイトルの検索と、撮像画像へのタイトルとしての挿入重畳とが自動的に行なわれ、適切なタイトルが重畳された撮像画像を、自動的に表示することが可能になると共に、スケジュール情報をそのままスケジュール表として表示器 20 に表示して利用することが可能になる。

【0029】以上の実施の形態では、識別情報として、日付・時刻情報と、タイトルとしての使用可否情報とを使用する場合を説明したが、本発明は、この実施の形態に限定されるものではなく、例えば、国名、地名、イベント名などを符号化して、識別情報として使用し、タイトルの検索時にキーボードから入力される該符号に対応する指定信号によって、目的の識別情報に対応するメッセージ情報をタイトルとして検索使用することも可能である。

【0030】

【発明の効果】請求項 1 記載の発明によると、被写体の撮像画像の録画と再生とが行なわれ、表示手段に被写体の撮像画像が表示されるが、スケジュール入力モードでは、情報入力手段によって、識別情報とメッセージ情報からなるスケジュール情報の入力が行なわれると、入力されたスケジュール情報は情報格納手段に格納され、タ

イトル作成モードでは、タイトル検索手段により、識別情報に基づき、情報格納手段から撮像画像のタイトルとなるメッセージ情報が検索され、検索されたメッセージ情報が、タイトル付加制御手段によって、撮像画像にタイトルとして挿入重畳されて表示手段に表示されるので、スケジュール情報からの撮像画像のタイトルの検索と、撮像画像へのタイトルとしての挿入重畳とが自動的に行なわれ、適切なタイトルが重畳された撮像画像を、自動的に表示することが可能になる。さらに、スケジュール表示モードでは、スケジュール表示手段により、情報格納手段からスケジュール情報が読み出され、スケジュール表として表示手段に表示されるので、スケジュール情報を、スケジュール表として利用することが可能になる。

【0031】請求項 2 記載の発明によると、請求項 1 記載の発明で得られる効果に加えて、識別情報に含まれる日付・時刻情報に基づいて、タイトル検索手段によって、情報格納手段からタイトルとなるスケジュール情報が検索され、タイトルとして使用されるので、旅行などの予定時間が定まっている場合に、より適確で具体的なタイトル表示を行なうことが可能になる。

【0032】請求項 3 記載の発明によると、請求項 1 記載の発明で得られる効果に加えて、識別情報にタイトルとしての使用の可否情報が含まれているので、情報入力手段からタイトル表示に利用しないスケジュール情報を入力して、表示手段にスケジュール表として表示させて利用することが可能になる。

【図面の簡単な説明】

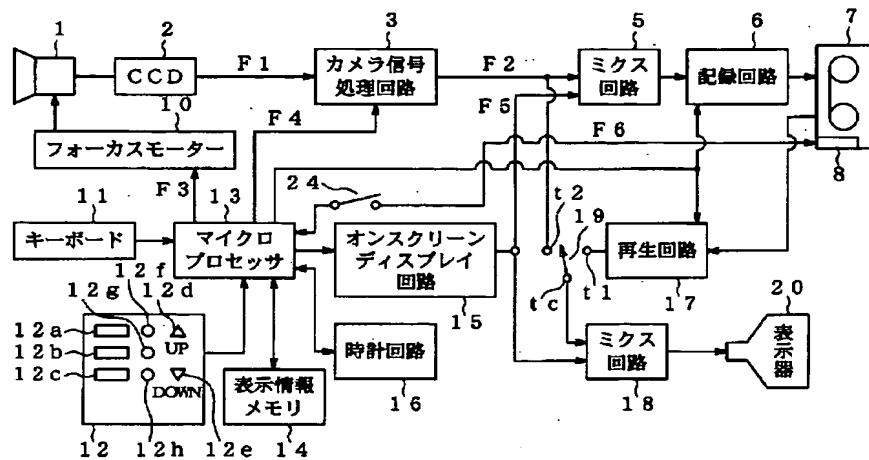
【図 1】本発明の一実施の形態の構成を示すブロック図である。

【図 2】図 1 の表示情報メモリに格納される情報の一例を示す説明図である。

【符号の説明】

2…CCD、3…カメラ信号処理回路、5…ミクス回路、6…記録回路、7…VT、8…カセットメモリ、11…キーボード、12…操作ボード、13…マイクロプロセッサ、14…表示情報メモリ、15…オンスクリーンディスプレイ回路、16…時計回路、17…再生回路、18…ミクス回路、20…表示器。

【図1】



【図2】

識別情報			メッセージ情報
年. 月. 日	時. 分	タイトル使用	
'98. 1. 1	6:00	有	家を出発だ
"	6:30	有	成田エクスプレスに乗ろう!
"	9:00	有	成田空港
"	9:30	無	チェックイン
"	11:00	有	SAS123に乗るぞ
"	12:00	無	フランクフルト着
"	13:00	有	ここがドイツだ!
...	...	...	...

## 【手続補正書】

【提出日】平成10年11月13日(1998. 11. 13)

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

## 【補正内容】

【0007】本実施の形態では、図1に示すように、被写体の撮影を行なうカメラ部1に、被写体の光像が結像され、対応するカメラ信号F1を出力するCCD2が接続され、CCD2には、カメラ信号にAGC、色分離、エンハンス、コアリング、ガンマ補正、ホワイトバランス、AD変換などの信号処理を施して画像信号F2として出力するカメラ信号処理回路3が接続されている。このカメラ信号処理回路3の出力端子には、画像信号F

2にタイトル信号F5を挿入重畳する第1のミクス回路5の一方の入力端子が接続され、ミクス回路5の出力端子には、ミクス回路5の出力信号に、MPEGなどの圧縮処理と記録変調処理とを施し、記録動作を行なう記録回路6が接続され、記録回路6の出力信号がVT(ビデオテープ)7に記録されるように構成されている。

## 【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

## 【補正内容】

【0010】同様に、マイクロプロセッサ13には、カメラ部1のフォーカシング動作を行なうフォーカスモータ10、カメラ信号処理回路3、記録回路6、再生回路17、及びタイトル信号F5の出力を制御するオンスク

リールディスプレイ回路 15 が接続され、フォーカスモータ 10 にはカメラ部 1 が接続され、オンスクリーンディスプレイ回路 15 には、第 1 のミクス回路 5 と第 2 のミクス回路 18 の他方の入力端子が接続されている。そして、マイクロプロセッサ 13 には、スイッチ 24 を介して、DV カセットのカセットメモリ 8 が接続されている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正内容】

【0026】再生動作時には、ユーザが操作ボード 12 の再生モード設定釦 12h を ON 操作すると、マイクロプロセッサ 13 の指令によつて、スイッチ 19 が切換端\*

＊子 11 側に切り換えられ再生動作が開始される。この場合には、再生回路 17 によって、VT 7 から画像信号 F2 が再生され、再生信号の信号伸張処理が行なわれ、信号伸張処理が施された再生信号が、スイッチ 19 を介して、ミクス回路 18 の一方の入力端子に入力される。同時に、マイクロプロセッサ 13 の指令によって、再生信号のトラックアドレスに対応するタイトルデータ F6 が、カセットメモリ 8 から読み出され、読み出されたタイトルデータ F6 が、マイクロプロセッサ 13 を介してオンスクリーンディスプレイ回路 15 によって タイトル信号 F5 となって、ミクス回路 18 の他方の入力端子に供給され、ミクス回路 18 によって、画像信号 F2 にタイトル信号 F5 が挿入重畳されて表示器 20 に入力され、表示器 20 には、タイトルが付加された画像信号が表示される。

---

フロントページの続き

(51)Int.Cl.

H04N 5/78

識別記号

510

F I

テーマコード (参考)

F ターム (参考) 5B019 EB10 HA06 HB07 HE04  
5C022 AA11 AB68 AC13 AC31 AC42  
AC69 AC79  
5C023 AA18 AA34 BA11 CA01 CA05

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公開番号】特開2000-13724(P2000-13724A)

【公開日】平成12年1月14日(2000.1.14)

【出願番号】特願平10-180037

【国際特許分類第7版】

H 0 4 N 5/765

H 0 4 N 5/781

G 0 6 F 15/02

H 0 4 N 5/225

H 0 4 N 5/278

H 0 4 N 5/78

【F I】

H 0 4 N 5/781 5 1 0 L

G 0 6 F 15/02 3 5 5 A

H 0 4 N 5/225 A

H 0 4 N 5/278

H 0 4 N 5/78 5 1 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月15日(2005.3.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】撮像装置

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

撮像手段により撮像される被写体の撮像画像の記録と再生とを行い、前記被写体の撮像画像が、表示手段に表示される撮像装置において、

スケジュール入力モードで、識別情報とメッセージ情報からなるスケジュール情報が入力される情報入力手段と、

該情報入力手段により入力されるスケジュール情報が格納される情報格納手段と、

タイトル作成モードで、前記情報格納手段から、前記識別情報に基づき、前記撮像画像のタイトルとなるメッセージ情報を検索するタイトル検索手段と、

該タイトル検索手段が検索したメッセージ情報を、前記撮像画像とともに前記表示手段に表示するタイトル付加制御手段と、

スケジュール表示モードで、前記情報格納手段から前記スケジュール情報を読み出して、スケジュール表として前記表示手段に表示するスケジュール表示手段と

を有することを特徴とする撮像装置。

【請求項2】

請求項1記載の撮像装置において、

前記識別情報に日付・時刻情報が含まれていることを特徴とする撮像装置。

【請求項 3】

請求項 1 記載の撮像装置において、

前記識別情報にタイトルとしての使用の可否情報が含まれていることを特徴とする撮像装置。

【請求項 4】

請求項 1 記載の撮像装置において、

前記タイトル付加制御手段は、前記メッセージ情報を前記撮像画像に挿入重畳することを特徴とする撮像装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0005

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0005】

【課題を解決しようとする手段】

前記目的を達成するために、本発明の撮像装置は、スケジュール入力モードで、識別情報とメッセージ情報からなるスケジュール情報が入力される情報入力手段と、情報入力手段により入力されるスケジュール情報が格納される情報格納手段と、タイトル作成モードで、情報格納手段から、識別情報に基づき、撮像画像のタイトルとなるメッセージ情報を検索するタイトル検索手段と、タイトル検索手段が検索したメッセージ情報を、撮像画像とともに表示手段に表示するタイトル付加制御手段と、スケジュール表示モードで、情報格納手段からスケジュール情報を読み出して、スケジュール表として表示手段に表示するスケジュール表示手段とを有するものである。